

教育委員会だより

夷王山まつり協賛事業

「夷王山歴史探訪&ウォークラリー&ウォッチング」 参加者67人、盛会に終わる

6月19日(日)に夷王山まつり協賛事業「夷王山歴史探訪&ウォークラリー&ウォッチング」がおこなわれました。

当日は天候にも恵まれ、函館市の歴史や植物などに興味がある方々の集まりである「サンモリツクラブ」30人を含め、参加者67人と盛会のうち

に終えることができました。歴史探訪コースでは、現在保存修理工事の上國寺が目玉となりました。普段あまり見ることのできない屋根の修理の様子などに参加した皆さんは感心していました。また他にも、旧笹浪家住宅や上ノ國八幡宮、勝山館跡を見学し歴史に触れた一日となりました。

ウォッチングコースでは、夷王山に自生している珍しい植物などを見学しました。ガイドの笹浪甲衛さんの軽快な

トークに皆さん耳を傾けていました。特に希少種の植物の話や夷王山の植生の話に関心深く聞き入っていました。

ウォークラリーコースでは地図とクイズブックを持ちながら夷王山に置かれたチェックポイントのクイズを解きながらゴールを目指しました。

クイズはチェックポイントの周辺にヒントがあり、皆一生けん命探していました。終わったあとは、ガイドンス施設で答え合わせをし、勝山館を攻略した証明として「国見の証」をもらいます。参加した皆さんは勝山館の歴史と役割について知識を深めることができました。

全てのコースが終わった後は夷王山のおもていで皆でジンギスカンを食べました。青空のもと食べるジンギスカンはまた格別で、皆さん舌鼓をう

ちながらそれぞれのコースの感想を述べていました。参加した皆さんからは「まだあまり知られていない上ノ國の歴史や文化財を紹介してほしい。」「植物コースでは四季折々の野草が見たい。できれば秋にもやってほしい。」「上ノ國町全体でおこなうウォークラリーをやってみたらどうか」等貴重な意見をいただきました。



歴史探訪のようす



夷王山の自然にふれた1日となりました

「郷土料理&語り部」体験 in 旧笹浪家



郷土料理と工藤町長の語りを楽しむ参加者の皆さん

6月18日(土)午後8時から、有限会社クローバー観光(札幌市)のツアー客43人の方々が重要文化財旧笹浪家住宅において、「郷土料理&語り部体験」に参加しました。

郷土料理は、よ志栄旅館(字上ノ國)から、くじら汁や豆漬けなど計8品もの上ノ國で親しまれてきた昔の料理がお膳に用意されました。

参加した皆さんは、海や山

の素材を巧みに活かして作られた、彩り鮮やかな料理を目と舌で堪能していました。

語り部では、工藤町長の流ちょうな上ノ國弁のトークに参加者一同、箸を動かすのを忘れて大爆笑していました。

また、参加した方は「上ノ國でたいまつ行列や重要文化財の建物で食事するなど、貴重な体験ができて楽しかったです。」と感想を述べていました。

